

日大藤沢同窓会報

第32号

日本大学藤沢高等学校・藤沢中学校同窓会
 事務局：〒252-0885
 藤沢市亀井野1866
 TEL. 0466-81-0123
 FAX. 0466-83-2161
 発行者 坂井 太
 編集者 会報編集委員会

母校70周年を祝う

活躍する在校生。OB・OGそして、これからも



同窓会会長 坂井 太

多くのスポーツ選手
 の活躍が話題となる中、
 わが母校の後輩たちも
 それぞれの大会で大活
 躍を見せてくれていま
 す。今年も多くの現役生
 がOB・OG・同窓会を
 沸かせてくれました。中
 でも平成30年度全国高

等学校総合体育大会で
 は、女子総合優勝を果た
 しました。本当におめで
 とうございます。日本一
 となったのはわが母校
 では初めてであろうか
 と思います。なんと素晴
 らしいことでしょうか
 か！私も祝勝会には同
 窓会を代表して、プレゼ
 ンターとして参加させ
 ていただきました。晴れ
 晴れしい笑顔がとても印
 象に残りました。こう
 なってくると、がぜん
 2020東京オリンピック
 ク・パラリンピックが楽
 しみになっています。
 とここで共学である
 わが母校ですが、私が現
 役生の頃は7割が男子
 生徒で、「男子クラス」
 がありました。そのせい
 が、少々「勇ましい」校
 風であったようにも覚
 えています。私は共学ク

ラスでしたが、その話題
 になると男子クラス
 だった同級生は今でも
 「羨ましかった」などと
 口にします。そんなわが
 母校も近年は女子生徒
 が増えていると聞きま
 した。最近では、「男性よ
 りも女性の方が元気が
 いい」などという話も
 世間から聞こえてきま
 すし、マスクなどでも
 さまざまな分野での女
 性の活躍がよく取り上
 げられています。それは
 それで素晴らしいこと
 だと思えます。しかし、
 ちよつと待ってくださ
 い。取り立てて「女性の
 活躍」と話題になってし

まうのは、それだけまだ
 男性が何かと中心に
 なっているからではな
 いでしょうか。世の中の
 半分は男性ですが、もう
 半分は女性です。半分の
 中に入って活躍するか
 ら話題となる、では社会
 の大半が「半分」でつく
 られているような印象
 です。そうではなく、男
 性も女性も力を合わせ
 た社会の中で、性別に関
 係なく、頑張つて活躍し
 ている人たちにスポッ
 トが当たるのが大切
 です。また、光が当たっ
 ている人だけではなく、
 地道に努力している人、
 一歩ずつでも前に向

かつて進んでいる人を
 みんで応援したり、目
 標にして頑張る人が増
 えたりする、そういう世
 の中の在り方が大切な
 のではないでしょうか。
 70年近くにおよぶ長
 い歴史の中には、多くの
 卒業生がいます。社会に
 出て、企業や組織の中
 で、日夜仕事をこなしてい
 る人、自ら会社を興した
 人、自らが培ってきた能
 力を発揮する人やそれ
 を教える人、卒業し
 た先輩方は、社会の中
 で頑張っています。そうし
 た背中を現役生には
 しっかりと見てもらいた
 いと思えますし、私も卒

業生の一人として現役
 生に見られて恥ずかし
 くない生き方をしてい
 きたいと思っています。
 それで現役生が「よし、
 やるぞ」と奮起してくれ
 ればこんなに嬉しいこ
 とはありません。同窓会
 でもそうした思いを全
 力でバックアップして
 いくと思っています。併
 せて、創設70周年を迎え
 るにあたり、これまで
 社会的に顕著な功績を
 残された方の名前を
 彫った記念碑を学校に
 建てよう、という計画が
 上がってきています。む
 ろん、そのように名前を
 刻むだけが大切なわけ
 ではありませんが、母校

には錦を飾った先達の名
 を目にする事で、それ
 に続く現役生、卒業生が
 増えていけば、日本大学
 藤沢高等学校で学んだ
 という事に大きな価
 値も生まれます。現在学
 生をはじめ、それを支えて
 下さる教職員の方々、生
 徒の保護者の皆さん、周
 りの皆さん、そしてかつ
 て現役生だった皆さん
 への感謝の意も込めた
 碑とするべく、同窓会と
 してもじっくりと腰を
 落ち着けて取り組んで
 まいりたいと思ってい
 ます。

スタンダードであることの誇り

充実感・達成感・爽快感の中で育つ



学校長 楠本 文雄

昨年4月より、前校
 長押尾良仁先生の後任
 として校長職を拝命し、
 一年がたとうとしてい
 ます。教育に対して熱
 心な教職員集団や優秀
 な生徒たち、そして後
 援会のご理解と、母校
 後輩に対してご支援を
 いただいております同
 窓会の皆さまのおかげ
 でより一層頑張ろうと、
 思いを強くできること

を心より感謝申し上げ
 ます。
 個人として自立し、
 自らを律し、幸福で充
 実した生涯を送ること
 ができ、平和で民主的
 な国家の形成者として
 必要な資質を備えた心
 身ともに健康な人間を
 育成することが、学校
 教育本来の目的です。
 本校は、日本大学の付
 属高等学校の一つとし
 て、昭和24年(1949
 年)に創設され、今年で
 70周年です。「健康・有
 為・品格」を校訓に掲げ、

心身のバランスのとれ
 た、「高い知識と創造
 力」「豊かな人間性」の
 育成を目指して教育活
 動を行っています。平
 成21年には藤沢中学校
 が、平成27年には藤沢
 小学校が開校され、藤
 沢学園(日大藤沢)とし
 てさらに発展すること
 が期待されています。
 本校では、生徒がさ
 まざまな活動(授業部
 活・行事など)に、ただ
 参加し経験するだけで
 は本来の効果をおぼろ
 げなく望めない、生徒

が積極的に取り組む中
 で、充実感や達成感を
 持つように努力する
 ことが成長につながる
 と考えています。教員
 は、生徒が目標への見
 込みや見通しを感じら
 れる指導をしていきま
 す。これができれば生
 徒は、心が開放され爽
 快感や満足感が生まれ
 ます。また、将来に繋
 がる学園生活を送るこ
 とができます。そのた
 めには、成長を妨げる
 要素を取り除くことが
 必要です。いじめや
 SNS関連のトラブル、
 体罰、暴言、ハラスメ
 ント、登下校での事故、
 体育授業や部活動中の
 事故などをなくす努力
 を教職員一丸となって
 最大限に取り組みまし

さて、本年度の記憶
 に残る出来事は、昨年
 8月、山口県内で行方
 不明となり警察や消防
 が3日間探しても見つ
 からなかった2歳児を、
 尾島春夫さん(78)がた
 った30分で発見し救出
 したニュースです。尾
 島さんが「スーパーボラ
 ンティア」として一躍脚
 光を浴びたのは記憶に
 新しいと思います。ま
 た、昨年10月には、ノ
 ーベル賞の発表で、医
 学・生理学賞に免状で、
 「がんを治療する新た
 な薬の開発をした京都
 大学特別教授の本庶佑
 さんが選ばれました。日
 本人の精神文化の高さ
 と勤勉さが、日本はも
 とより広く世界に示さ
 れた出来事だったと強

く感じました。尾島さ
 んは、「特別なことでは
 ない、当たり前のこと
 をしただけ」今の自分
 があるのは周囲の人た
 ちのおかげ「社会に貢
 献したい」「人と世の中
 に恩返しをしたい」とイ
 ンタビューに答えまし
 た。一方、本庶先生は
 ノーベル賞発表後の記
 者会見で、多くの人た
 ちへの感謝の言葉を述
 べたうえで、「患者さん
 に『重い病気から快復
 できたのは』あなたのお
 かげです」と言われる
 と、自分の研究に意味
 があつたのだと、これ
 以上の幸せはない「基
 礎医学の分野の研究者
 を勇気づけることがで
 きれば大変うれしく思
 う」と質問に答えまし

た。また、「不思議だな
 と思う心を大切にし、
 自分の頭で考え、納得
 いくまでやり抜くこと
 が大事だ」とおっしゃ
 いました。
 本校生徒は、高校3
 年生が日大付属高校基
 礎学力到達度テストで
 理系・文系ともに1位を
 取るなど学業面で成果
 をあげ、特別活動でも
 数々の部活が関東大会
 や高校総体に出場。高
 校総体水泳女子総合優
 勝をはじめ、ソフトテ
 ニス部、ウエイトリフ
 ティング部、レスリン
 グ部が活躍しました。
 また江ノ島で開催され
 たセーリングのワール
 ドカップ開会式で、本
 校生徒51名がブライカ
 ー下係の大役を務まし

た。多くの生徒と卒業
 生が「有為の」人となり、
 注目されることは大変
 うれしいことです。
 今年は、461名の
 生徒たちが日大藤沢高
 校を卒業します。誰も
 が将来活躍してくれる
 ことを期待します。そ
 して、我々教職員一同
 は、これからも日本大
 学藤沢高校・藤沢中学
 校・小学校の発展のため
 に頑張つてまいります。
 結びになりますが、
 部活動や学校行事に対
 する同窓会からの援助
 に深く感謝申し上げ、
 同窓会のご発展と同窓
 生の皆さまのご健康と
 ご活躍を祈念いたしま
 す。

祝
 2018年 全国高校総体(ハイター) 競泳女子800メートル 優勝!

日本大学藤沢高等学校 創設70周年
 ●1949年(昭和24年)「日本大学農林高等学校」創設
 ●1950年(昭和25年)普通課程高校「日本大学藤沢高等学校」校名変更

2019年度同窓会 総会・懇親会のご案内

定例総会と懇親会を、生物資源科学部NUBSホール(予定)において開催いたします。総会の案内状がお手元に届かない場合があるかと思いますが、同級生およびクラブ活動等の卒業生をお誘い合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

- 日時 2019年5月下旬(予定)※
- 場所 総会・懇親会 日本大学生物資源科学部NUBSホール(会場案内) または、本館棟 地下1階食堂(予定)※(を参照)
- 会費 一人 3,000円

※開催日時及び開催場所につきましては決まりましたら、下記ホームページにてお知らせいたします。予めご了承ください。

お知らせ 同期会、クラス会など実施の際、通信費などの補助金が出ますので事務局までご一報ください。
 ※開催の日時、場所、出席者人数、領収書などが必要です。

●ホームページ <http://www.fujisawa.hs.nihon-u.ac.jp/>

藤沢高等学校創設70周年の年に

高等学校兼中学校教頭 渡辺 博



平成30年4月1日より、日本大学藤沢高等学校兼藤沢中学校の教頭となり、渡辺博が就任しました。本年は平成最後の年度であり、また、藤沢高等学校が70周年を迎える年でもあります。この記念すべき年に責任の重い役割を拝命いた

だき、身の引き締まる思いで入学式と始業式を迎えたことを思い出し、その後の1年があとという間であったと感じています。さて、1年間を振り返ると、4月は中学1年生対象のオリエンテーション合宿に新入生126名と箱根・御殿場に行きました。この合宿の目的は日藤になれ、友達を作ることが目的です。引率の先生方の心配をよそに、生徒たちはすぐに皆仲良くなっていました。6月は日大藤沢最大の行事である日藤祭です。2日間90000

人以上の来場者があり、多くの同窓生も来場されました。ありがとうございます。夏休みに入ると、中学3年生と高校生1年生の併せて70名が7月23日から8月2日の日程でオーストラリア語学研修に行きました。私も研修後半の8日間、リバーマウンツカレッジとクリスタルグループカレッジを視察し、国際理解教育に携わることができました。8月20日には水泳部がインターハイで優勝という結果を収めました。本校の歴史で運動部の団体が全国優勝することは初の快挙であり、本当にうれしいうれしい限りでした。2学期に入ると、9月9日にはセーリングワールドカップ江の島大会2018開会式に高校1・2年生51名がプラカード先導役をつとめました。この大会は2020東京オリンピックのプレ大会としての位置づけであり、生徒たちは出場各国の代表選手と国際交流を深めていきました。また、10月16日から22日には高校2年生がカナダ修学旅行に行きました。私もこの旅行に同行し、率として同行し、本校生徒が現地高校生との学校間交流やコロナビ大会の学生との交流を通して、本校の

が、教頭に就任して感じることは授業や学校行事、また部活動において、本校の先生方が日々生徒を教え育てようという気持ちでいることです。そして、その中で私も今までの経験を活かし、微力ながら先生方の力に助けられたいと思います。成果はまだまだ先のことだとは思いますが、同窓会の皆さまの期待に応えられようという気持ちで努力してまいります。同窓会並びに同窓生におかれましては今後とも日本大学藤沢高等学校・藤沢中学校の生徒ならびに教職員を支えていただくべく、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

が、教頭に就任して感じることは授業や学校行事、また部活動において、本校の先生方が日々生徒を教え育てようという気持ちでいることです。そして、その中で私も今までの経験を活かし、微力ながら先生方の力に助けられたいと思います。成果はまだまだ先のことだとは思いますが、同窓会の皆さまの期待に応えられようという気持ちで努力してまいります。同窓会並びに同窓生におかれましては今後とも日本大学藤沢高等学校・藤沢中学校の生徒ならびに教職員を支えていただくべく、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

が、教頭に就任して感じることは授業や学校行事、また部活動において、本校の先生方が日々生徒を教え育てようという気持ちでいることです。そして、その中で私も今までの経験を活かし、微力ながら先生方の力に助けられたいと思います。成果はまだまだ先のことだとは思いますが、同窓会の皆さまの期待に応えられようという気持ちで努力してまいります。同窓会並びに同窓生におかれましては今後とも日本大学藤沢高等学校・藤沢中学校の生徒ならびに教職員を支えていただくべく、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

日藤での思い出

前学校長 押尾 良仁



私が日大藤沢高校に日吉の日大高校から異動してきたのは平成25年の1月でした。出席簿の取り扱いや生徒の毎日の出欠状況の確認方法など、日大高校との違いがあつたものの、特に大きな違和感

はありませんでした。とにかく全教職員のお名前と顔を覚えることに一杯でした。4月からは授業を持つことができ、生徒たちとの楽しい交流が始まりました。新学期早々の中学1年生オリエンテーション合宿(箱根、2泊3日)、毎週火曜日のフィールド実習(農業体験学習)。特にフィールド実習は楽しかったです。

ね。「遊びでやっつてんじやねえんだぞ(怒!)」って感じで、いつも目くじらを立てていました。いやあ、楽しかった! ホント。夏休み、中学2年生の林間学校(緑の休暇村、富士登山、3泊4日)。初日、出発早々、バス車内での生徒の発言。こんなことないよ。かわいもんだ。生徒の間で何か問題が起きた場合、その都度対応しました。まあこれもまた、思い出です。10月、中学3年生修学旅行(九州、4泊5日)。前日から大問題発生。台風が鹿児島に上陸し、九州を北上し、そうだったのです。関東地方は晴れ、まさに、台風などは「どこ吹く風?」でした。出発当日、とにかく羽田空港集合。飛び立ったのはいいものの、鹿児島空港に着陸できずに引き返すことになり、中学3期生が晴れ女でした。

の運命やいかに!? なんてことはありませんでした。なんと無事着陸です。鹿児島空港に着陸できずに引き返すことになり、中学3期生が晴れ女でした。

実際、4日目の朝、雲仙を出発するときは大雨でした。「大丈夫! 私、晴れ女だから!」ってニッコリ。果たして、長崎に着いた途端に、雨が上がりつつはありました。先生が「ほらね」って。おやおや、思い出すに任せていろいろと書いています。うちに余白がなくなってしまう機会がありました。またお目にかかりたいと思います。

泳ぎでは2名が決勝に進出し、城戸が7位入賞、鯉淵が8位入賞、鯉淵が8位入賞した。この日は、佐々木、大平井が5位に入賞し、吉田杏子(2年)も得点を重ねた。この日の最終種目の4x200mフリーリレー(大内、佐々木、栗山、望月)では1度もトップを譲ることなく初優勝を果した。最後は100m自由形で大内が今大会3つ目の金メダル、栗山百花(1年)が4位入賞、さらには川口が得点を伸ばした。続く400m個人メドレーでは佐々木が200mに続く銅メダルを獲得。最終種目の4x100mメドレーリレー(大内、原、平井、佐々木)は再び豊川高校に惜敗したものの、銀メダルを

2018 全国高校総体 水泳部 女子総合優勝 (インターハイ)



平成30年8月17日から20日までの4日間、愛知県名古屋市の全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が行われ、本校水泳部が女子総合優勝という輝かしい成績を残しました。同大会における団体での優勝は本校にとっても初の快挙である。第1日目は先陣を切って女子200m個人メドレーで主将の佐々木杏奈(3年)が銅メダルを獲得し、続く200m平泳ぎで平井葉子(3年)が得点を伸ばした。優勝を狙った4x100mフリーリレー(川口・大内・栗山・佐々木)は優勝したりオ五輪代表を擁する豊川高校に惜敗し、銀メダルを

Table with 4 columns: Rank, Prefecture, School Name, Score. Lists the top 8 teams in the 2018 National High School General Sports Meeting (Inter-High) Swimming Competition for Girls.

祝 高校70年の歴史

施設の移り変わりからみる日大藤沢高等学校



昭和42年 創設当時の風景(水彩画)



木造モルタル校舎

昭和22年6月に日本大学農学部水産学科及び農学部予科校舎を横須賀市馬堀に開設されました。昭和23年4月には新学制による高等学校が発足しました。昭和24年4月に日本大学農林高等学校が開設されました。昭和26年4月に日本大学藤沢高等学校が始業を開始しました。
平成27年3月には、第1期の33名(農学科8名、畜産科13名、普通科12名)が卒業しました。平成28年3月には、第2期の51名(農学科14名、畜産科13名、普通科24名)が卒業し、以降は普通科のみとなりました。それから日々を重ね、現在では卒業生3万名を超えています。

- (1) 昭和31年12月に木造平屋建て校舎(呼称5号館)落成
- (2) 昭和33年 3月に木造平屋建て校舎(呼称7号館)落成
- (3) 昭和35年 3月に木造平屋建て校舎(呼称4号館)落成
- (4) 昭和36年 3月に木造平屋建て校舎(呼称E号館)落成
- (5) 昭和37年 3月に木造平屋建て校舎(呼称部室及び付帯施設)落成

昭和31年度から校舎の建設が進みました。50周年誌の年表から紹介します。



旧本館



校舎



旧講堂

さまざまな施設が年々充実



武道館



桜魂寮



自転車置場



研修棟



室内体育館



シャワー室



飯綱高原寮



視聴覚室

祝 高校70年の歴史



1号館 昭和39年5月にコンクリート造三階建て校舎(呼称1号館)が落成しました。この年には、鉄骨平屋建て講堂工業科実習室が落成しました。



2号館 昭和38年6月にコンクリート造三階建て校舎(呼称2号館)が落成しました。コンクリート造の校舎は初めてで、旧本館の北側に建設されました。併せて校舎内に日本大学創立70周年図書館が設置されました。



体育館 昭和40年7月に鉄骨造二階建て体育館と講堂が落成しました。



創設50周年記念新校舎 平成11年に創設50周年を迎えるにあたり、10月13日に創設50周年記念式典が行われ、新校舎建設地鎮祭が執り行われました。新校舎は、鉄筋コンクリート造地上5階建てで、延べ面積は約13200㎡あり、教室はもとより、オープンギャラリー、スチューデントラウンジや障害者用トイレを完備するなど近代的な校舎で平成13年に完成しました。



創設25周年記念館 昭和51年3月に創設25周年記念館が落成し、管理部門が記念館に移転しました。筆者在学中に完成していて、事務室が1階にあったのを憶えています。

祝 高校70年の歴史

日本大学藤沢
中学校校舎

平成21年で創設60周年を迎えた高校に併設する中学校の開設準備が開始されました。
 平成24年8月28日に中学棟の竣工式が執り行われました。
 1階には、約700名を収容できる大教室があり、授業はもとより、さまざまな行事で使われています。
 3階には、約100名を収容できるホールと、外で食事ができる約60席のホールデッキがあり、高校生も使用しています。また、職員室には生徒の安全を見守るためのカメラの映像を見ることができ、セキュリティに配慮した校舎となっています。

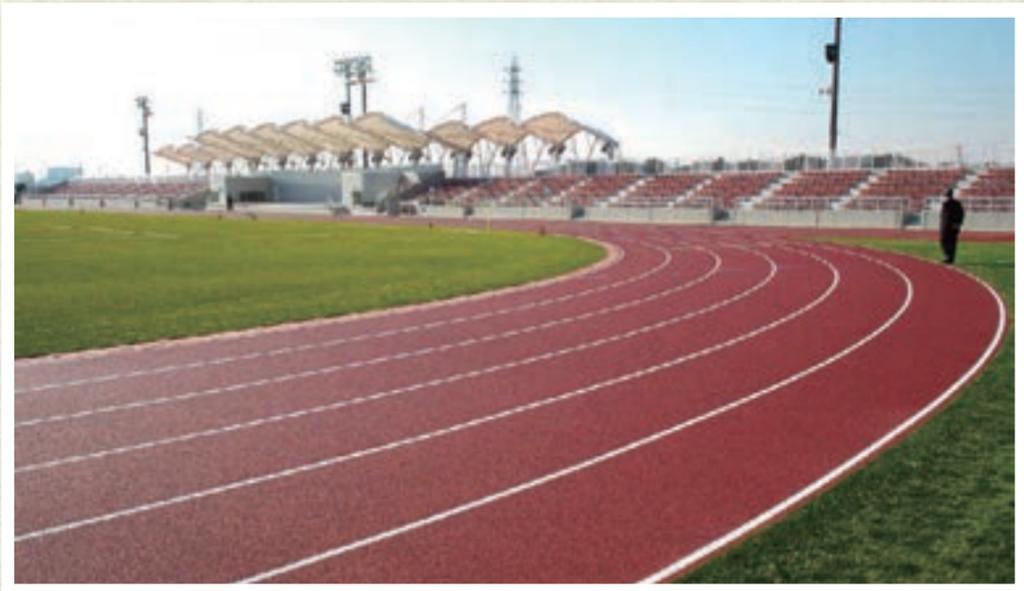


日本大学藤沢小学校校舎

平成27年4月に学校法人日本大学で初めての小学校が開校しました。
 充実した施設の中で、「自主性と創設性の芽を育む」を教育理念としています。
 1期生は72名が入学し、さまざまな検定試験にチャレンジしています。
 小学校の昇降口前には、造園実習の大学生による花壇もあります。

グラウンド

平成25年12月に高校・中学の新グラウンドが竣工し、12月5日に安全祈願祭が執り行われました。
 新グラウンドは、生物資源科学部から譲り受けた農場の一部に建設されました。サッカーやラグビーなどに使うフィールドは人工芝になっていて、一周400mのトラックすべてウレタン舗装になっています。また、広大な敷地を生かしてスタンドには、1180名の観客席があり、屋根付きステージの両側には放送室と管理室が備わり、照明設備も整っています。



施設の移り変わりが目覚ましい日大藤沢高等学校は、いかに長い歴史があるか。高校の長い歴史が垣間見れたのではないだろうか。同窓生がそれぞれの在学していた時のことがよみがえったことと思えます。今回は、資料として40周年誌と50周年誌から写真や年表を活用させていただき、4ページに掲載した写真の詳しい資料が見当たらないのでした。同窓生のどなたか、詳しい情報をお持ちの方は事務局まで連絡いただくと幸いです。

校歌の3番に、「わが日大の学園は永久に尽きせぬ栄あり」とあるように、藤沢のキャンパスが益々繁栄することを願います。

80年、また100年、向かって。

